

// しもやまの魅力や地域の活動を 知って 届けて 広めよう //

WE LOVE しもやま



三河湖テラスこりんがオープンしました

11月2日（土）に三河湖観光センターが、リニューアルオープンしました。

オープンするにあたり施設の愛称募集を行ったところ、市内外から694件の応募があり、その中から「三河湖テラスこりん」（発案者：大沼小学校3年生小嶋悠仁君）が採用されました。三河湖の四季の風景を、多くの人に見に来てほしいという願いを込めて、三河弁の「来りん」から名付けられました。皆さんも親しみを込めてこの名前を呼んでください。



▲三河湖テラスこりん外観

施設内部は、豊田市産のスギ・ヒノキをふんだんに使った温かみのある空間に仕上げ、全面ガラス張りの展望スペースやみはらしデッキでは、三河湖のすばらしい眺望を楽しめ、癒しの空間でゆったり休憩できます。



▲こりん内観、展望スペース

また、観光情報発信機能として、観光マップや観光カード（二次元バーコードによる各店舗等の紹介、一部店舗での特典付き）を配置し、大型プロジェクターでは、下山の「食べる、学ぶ、見る、遊ぶ」に関連する動画をタッチパネルで選んで楽しめます。

外の大屋根ひろばでは、雨天でも小イベントやマルシェなどが楽しめる空間を設けました。

新しくなった三河湖の玄関口、三河湖テラスこりんへぜひ足を運んでください。

■所在地 豊田市羽布町鬼ノ平1-114

■営業時間 10:00~17:00

(1月~3月 10:00~16:00)

■定休日 火曜日（祝日の場合は翌々日の木曜日）、年末年始

■お問合せ 香恋の館（0565-90-4120）



三河湖テラス



下山地区自治区紹介（自治区リレー 田平沢）Vol. 4

下山地区は7つの自治区に分かれています。それぞれの自治区の魅力を発信していきます。第4回目は、田平沢自治区を紹介します。

田平沢自治区…下山地区のほぼ中央に位置し、平瀬町・田平沢町・栎立町・立岩町・東大林町の5町で構成されています。世帯数は123世帯（令和6年11月時点）です。



今回は、田平沢自治区の高須区長にお話を伺いました。

Q.田平沢自治区はどのようなところ？

田平沢自治区は、5つの町が東西に長く広がり民家が点在しており、自治区の大半が山林に囲まれています。地区内には、愛知高原国定公園のほぼ中央に位置し雄大な風景が広がる「三河高原キャンプ村」、自然豊かな地形を活かしたコースを持つ「加茂ゴルフ倶楽部」、秋になるときれいな紅葉がみられる「もみじ街道」、巴川の清流に癒される「平瀬やな」など山間部ならではの憩いの場が多くあります。

また、田平沢自治区は地形的に地区住民の交流が気軽にできにくい環境です。自治区の中心である旧田平沢小学校跡に建てられた集会所を拠点に、夏祭りや環境美化活動等のイベントを多く開催することで、地区住民のつながりを深めています。



▲もみじ街道



▲三河高原キャンプ村

Q.田平沢自治区プランはどのようなプラン？何してます？

田平沢自治区プランでは4つの取組を進めています。①住民同士のつながりづくり、②田平沢転出者との関係づくり、③地域活動による景観維持、④自治区運営を次世代に引き継ぐためのあり方検討です。①の活動では、自主活動グループ「おっさんずクラブ」によるグランドゴルフの開催やもみじ街道の整備、「住みよくし隊」による地域の困りごと相談等の活動をしています。④の活動では、「まちづくり部会」を立ち上げ、昨年度には自治区住民の意識調査アンケートを実施しました。10年後の自治区のあり方をテーマに結果を共有し、人口の増減、空き家問題など自治区の厳しい将来像が浮き彫りになりました。この結果を受け、現在まちづくり部会では、今後の課題となる組の統合等の諸問題について協議を進めています。

高須自治区長から一言！

田平沢自治区は、地区全体の高齢化に伴い、人口は減少傾向にありますが、環境美化活動等の自治区行事の参加率がとても高いです。また、組内の行事もほぼ全員参加という状況です。しかしながら、自治区の将来を考えると、現段階で住民の皆さん的情報共有や相互支援、意見交換等のコミュニティに対する意識改革が必要だと思います。今後、意識改革を少しずつ進めていけるよう、無理のない施策を提案していきたいと思います。



わくわく事業団体紹介 三河湖の自然と環境を考える会

事業名：三河湖の自然を理解して楽しむ事業

事業概要：下山地区の産業振興を通じた地域づくりのために、三河湖にワカサギなどの稚魚を放流する事業を行っています。事業採択は今年で4年目で、冬季の下山地区にも遊びに来て、下山を知って、好きになって欲しいという思いでやっています。

ワカサギは卵の状態で、北海道の漁業組合から購入していて、ふ化率をあげるために試行錯誤しています。

今年は、多くの方にワカサギ釣りと三河湖を楽しんでもらうために、ポート乗り場の桟橋を拡張しました。従来の桟橋から50m拡張し、全長は80mを超えます。ポートに乗らずとも、桟橋で多くの方に釣りや景観を楽しんでもらいたいと思っています。

さらに、新しく試してみようと思っていることが「夜のワカサギ釣り」です。いつもは夕方頃にポート乗り場は閉めてしまうのですが、午後9時頃まで楽しんでいただけるように桟橋を開けます。金曜日と土曜日の夜に実施予定です。全国でも珍しい桟橋での「夜のワカサギ釣り」を是非楽しんでください。

ワカサギは例年12月から2月頃に釣りのピークを迎えます。今年も体長が10cmを超えるデカいワカサギ、「デカサギ」が釣れることを期待しています！道具は有料でレンタルもできるので、初めての方も気軽に越しください。

川合弘太さん（代表）からのヒトコト

新三河湖観光センターも完成して、三河湖は賑わっています。三河湖に行ったことないという方も、最近三河湖に行っていないなという方も、ぜひワカサギを釣りに三河湖に来て、三河湖を楽しんでください！



▲桟橋を拡張しました！



▲ワカサギ釣りは子どもにも人気



▲詳しい情報は、上記ホームページ



和合町にて皆でハロウィンイベントを開催

11月3日（日）和合自治区と、今年度わくわく事業の採択団体である、NPO法人しもやまわくわくファームの共催でハロウィンイベントが実施されました。和合町の住宅を回り、思い思いの仮装をした子ども達は「トリック・オア・トリート！」と挨拶をし、お菓子をもらって楽しいひと時となりました。

今年は4回目の開催で、和合自治区の子どもたちだけでなく、下山地区のたくさんのお子様たちが集まって参加していて、賑やかなイベントとなりました。

和合自治区 加藤区長からのヒトコト

子ども達のにぎやかな声が自治区に響くと明るい気持ちになりますね。是非来年も下山の子どもたちが和合に遊びに来て、元気に家を回って欲しいです！



▲和合町の大聖寺の前で一枚



連載コラム「せっつが行く！ Vol.19」

先人から受け継ぎ 次代に残すもの



秋の訪れを感じさせる10月14日（月）に、阿藏町の須賀神社の大祭が行われました。神社に隣接する農村舞台では、令和3年から愛知県立芸術大学（以下、県芸大）の学生と共に修復を進めてきた、襖絵と三番叟（さんばそう）の披露が行われました。

学生が阿藏町の歴史と伝統に触れることにより地域との交流を図り、地域を活性化していきたいとの思いで、襖絵や三番叟の歴史などについて阿藏組の代表者と話し合いながら修復を進めました。県芸大の方は、「本来なら襖絵は8枚で1セットでしたが、1枚紛失されました。7枚目の前にどんな風景が描かれていたのか、当時の祭礼の様子を想像しながら復元しました。残っている絵も損傷が激しく、補彩をして元の姿で飾っていただけるように修復を進めました」と語りました。

また、この日奉納された三番叟は、江戸時代末期に熱病退散の願掛けを行ったのが始まりとされ、「トントントン」という太鼓の三拍子に合わせ、「ヨイショ！」の掛け声とともに袖振り、足踏みしながら奉納しました。阿藏の方々と会話の中で、昔は旅芸人なども呼んで夜半まで村内が賑わっていたと聞きました。

最後に、県芸大の方から「地域の宝物として守っていただきたい」と言葉があり、伝統文化を継承していくことは、地域の風土や誇りを守っていくことに繋がると感じました。



▲県芸大の研究員、学生による修復の様子



▲ヨイショ！襖絵の前で三番叟を披露する様子



令和6年分確定申告 無料税務相談所の予約に関するお知らせ

各地区の無料税務相談所は、全て 事前予約制（先着順）になります。

（予約なしでの相談はできません。また、予約は定員になり次第、締め切りになります。）

予約は、「LINE予約」か「電話予約」のいずれかの方法で行ってください。

また、下山支所では、確定申告の相談、受付はできません。

詳しい日程及び予約方法は、広報とよた1月号または豊田市ホームページをご覧ください。

	LINE予約	電話予約
受付開始 (予定)	令和7年1月10日（金）以降 午前9時から	令和7年1月14日（火）以降 会場ごとに設定された予約受付日時
受付方法	①豊田市のLINE公式アカウントを 友だち追加する ②広報とよた1月号に掲載の二次元コー ドを読み取り予約	豊田市役所 市民税課 (0565-34-6617)へ電話で予約

問合せ 豊田市役所 市民税課

電話0565-34-6617（直通）



おしえて♪ミンミン

ラリーってなあに？ Vol.7



皆さんWRC2024を観戦されましたか？ 今回の記事では、このぼりが泳ぐ開催前のコースをミンミンさんと一緒に走って、コースの見どころや一押しポイントを教えてもらいました。

Q：いよいよWRC2024が開催されますね。今回楽しみにされていることはありますか？

A：昨年と違って、コースが逆回りなので全部のコーナーが気になります。羽布町の神（じん）ジャンクションのコーナリングも反対側の場合はどんな速度と入射角なのか気になるところでです。今回から新たにコースとなる和合町も見どころ満載ですね。



▲コースを走るミンミンさんの愛車

Q：和合町ではどこが一番の見どころとなりそうですか？

A：和合の里の植栽地の前は、時速100km近くの猛スピードで駆け下りてくるためメインの見どころですね。もう一つの見どころは神社手前の目の前にある最終コーナーです。入射角も緩やかで道幅も広いので、スピードを上げながらコーナーに突入してくるところが見られますね。わたしは、走った後のタイヤ痕を見て選手によって違う攻め方を学ぶ予定です♪



本名：洪銘蔚（ホン・ミンウェイ）

下山地区在住のラリードライバー

豊田市わがまちアスリート

【今回の学び】

WRC2024の熱戦の様子はいかがでしたでしょうか？ コーナーのタイヤ痕はまだ残っているかもしれません。皆様も道路にあるタイヤ痕を見て、ラリーマニアのようにドライバーの走り方を感じてみませんか？

下山地区データ

人口
3,943人
(-75)

男性
1,966人
(-30)

女性
1,977人
(-45)

(11月1日現在)
※（）は前年同月比
世帯数
1,646世帯
(12)

発行者情報

編集・発行

豊田市役所下山支所（〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1）

毎月15日発行

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344

MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集中！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

まどいの丘



住所:豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp



赤い羽根共同募金

募集期間：令和6年10月1日～令和7年3月31日

赤い羽根共同募金は、だれでもできる地域福祉参加の機会です。

下山地区共同募金委員会では、「じぶんの町をよくするしくみ」をテーマとして共同募金運動を行っています。共同募金を活用して様々な事業（高齢者のこと、子育て世代のこと、災害時のこと、地域福祉のこと etc…）を行っています。

運動期間中は地区内の赤い羽根協力店（7か所）や下山交流館に設置する募金箱、下山保健福祉センターまどいの丘の窓口にて募金を受け付けます。お寄せいただいた募金は地域のために大切に活用させていただきます。みなさまのあたたかいご協力をよろしくお願いします。



**地域ふれあいサロンや
健康講座、ボランティア
事業の推進など、下山
地区にお住まいの皆さま
のために活用されます。**



月1回デイサービスの花壇の手入れや、
冬場は大掃除の手伝い・新春お楽しみ会・
おやつ作りなど幅広く活動をしています。

メンバー 募集中です！





下山交流館だより

開館：午前9時～午後9時 休館日：月曜日(祝日、振替休日を除く) HP：<http://ph-toyota.jp/guide/shimoyama/>

連絡先

TEL:0565-91-1650

FAX:0565-91-1030



10/27
(日)

しもやまスマイルフェスタ

多くのご来場ありがとうございました



▲オープニング



▲芸能



▲展示



▲体験



▲中学生ボランティア



▲スペシャルステージ



▲販売



▲こども商店街

自主グループ活動報告

下山囲碁・将棋クラブ

11月2日(土)に囲碁大会、11月9日(土)に将棋大会を行いました。各大会の優勝は次の方々です。おめでとうございました。



【囲碁優勝】
城殿 昭則さん



【将棋優勝】
数森 孝さん



今年度のしもやまスマイルアワードが決まりました。受賞されたのは次のみなさんです。受賞おめでとうございます。



【しもやまスマイル銀賞】
「雪どけ会代表」大竹憲幸さん



【しもやまオリジナルスマイル賞】
下山交流館子育てサポートーさん

報 告

10月の1か月間、図書館の職員がおすすめする絵本を中心図書館や他館から取り寄せて、展示・貸出を行いました。普段下山交流館には置いてない絵本がたくさんあり、多くの方に手に取っていただきました。



お知らせ

1月のロビー展示

次井 みな子さん
手作り作品展

年末年始 休館のご案内

12月28日(土)～
1月4日(土)まで

江戸もたちに伝わる
しめやまの
あらわし



大根 冬支度

絵と文ながらひろが

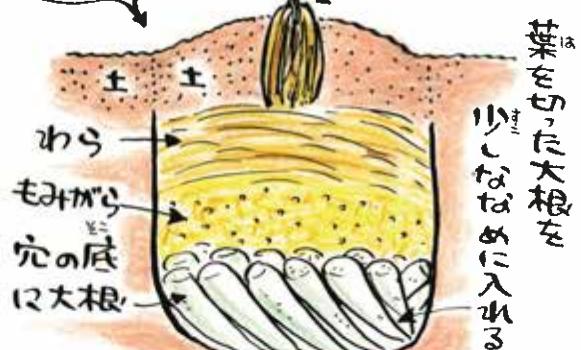
せの、秋が終われば煙の大根を抜くと冬越の準備が忙しくあたよ。冬中に食べる分は山所にかまやをじてくるのであって料理に使ふ。冬を越させて春使ふ分は日当たりの良い畑に穴を掘って大根に寒の頃の寒い風を当たないようへ、寒が明けるまではそのまま埋めておき寒が明けたら掘り出して使つたんだよ。漬物はまずたくあんを漬けた。干し大根は細切りのせり干し大根、ゆでて凍らせて干す凍り大根、表面に切り目を入れて干す丸干しは切ってみそ汁に入れたりして料理したよ。

・せり干し大根・

皮をむいた大根を 細切りにする



・冬支度の大根・
日当たりの良い
畠に穴を掘る
一束のわらを半分に折って
まん中に立てる大根の急ぬき



漬け物用は皮つき

丸干し用は皮むき
干し方(あさり)
ちがつよ



・凍り大根は
寒の寒くて凍る夜に
軒下にぶら下げ夜凍らせ
風に干されてのくり返して出来るよ



・凍り大根は皮をむき
輪切りにしてゆでる
やわらかくゆく上たら
わらに刺して干す

丸干し大根は
皮をむき切り目を
入れて干す

